

## 事業評価の結果（内容評価項目）

福祉サービス種別 共同生活介護

第三者評価の判断基準

事業所名（施設名） かりがね福祉会 共同サポートセンター（GH）

第三者評価の判断基準

長野県福祉サービス第三者評価基準の考え方と評価のポイント、評価の着眼点【障がい者・児福祉サービス版】共通項目に係る判断基準による

○判断基準の「a、b、c」は、評価項目に対する到達状況を示しています。  
 「a」評価・・・よりよい福祉サービスの水準・状態、質の向上を目指す際に目安とする状態  
 「b」評価・・・aに至らない状況＝多くの施設・事業所の状態、aに向けた取組みの余地がある状態  
 「c」評価・・・b以上の取組みとなることを期待する状態

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
A	1 利用者の尊重と権利擁護	(1) 自己決定の尊重	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 利用者の自己決定を尊重するエンパワメントの理念にもとづく個別支援を行っている。</li> <li>■ 2 利用者の主体的な活動については、利用者の意向を尊重しながら、その発展を促すように支援を行っている。</li> <li>■ 3 趣味活動、衣服、理美容や嗜好品等については、利用者の意思と希望や個性を尊重し、必要な支援を行っている。</li> <li>□ 4 生活に関わるルール等については、利用者と話し合う機会（利用者同士が話し合う機会）を設けて決定している。</li> <li>■ 5 利用者一人ひとりへの合理的配慮が、個別支援や取組を通じて具体化されている。</li> <li>■ 6 利用者の権利について職員が検討し、理解・共有する機会が設けられている。</li> </ul>	<p>○利用者の自己決定を尊重する個別支援計画が作成されていました。支援の徹底、振り返りを行い、計画に沿った支援が出来るように努められていました。</p> <p>○利用者は希望する地域のサークルに参加出来ていました。理美容も以前からの行きつけを利用できていました。</p> <p>○障がいが高く自己決定が困難な利用者さんは、生活を共にし寄り添う事で本人の気持ちにを、職員が把握支援していました。</p> <p>○一人ひとりの能力を引き出し、自己決定、自己選択が一層しやすい取組みがされていました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(2) 権利侵害の防止等	① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 7 権利侵害の防止等のために具体的な内容・事例を収集・提示して利用者に周知している。</li> <li>■ 8 権利侵害の防止と早期発見するための具体的な取組を行っている。</li> <li>■ 9 原則禁止される身体拘束を緊急やむを得ない場合に一時的に実施する際の具体的な手続と実施方法を明確に定め、職員に徹底している。</li> <li>■ 10 所管行政への虐待の届出・報告についての手順等を明確にしている。</li> <li>■ 11 権利侵害の防止等について職員が具体的に検討する機会を定期的に設けている。</li> <li>■ 12 権利侵害が発生した場合に再発防止策等を検討し、理解のもとで実践する仕組みが明確化されている。</li> </ul>	<p>○利用契約書に「身体拘束の禁止、秘密の保持、苦情解決」がうたわれていました。法人として人権委員会が隔月開催されており、事業所担当職員が参加し、職員会で周知されていました。</p> <p>○法人内部研修でも人権・倫理研修が行われ、職員研修が義務づけられ、全職員で意識を高めていました。</p> <p>○身体拘束を実施する時は手順書がありきちんと取り組まれていました。</p> <p>○虐待案件は行政の届け出・第三者委員への報告の手続きと報告がされていました。</p>
	2 生活支援	(1) 支援の基本	① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 13 利用者の心身の状況、生活習慣や望む生活等を理解し、一人ひとりの自律・自立に配慮した個別支援を行っている。</li> <li>■ 14 利用者が自力で行う生活上の行為は見守りの姿勢を基本とし、必要な時には迅速に支援している。</li> <li>■ 15 自律・自立生活のための動機づけを行っている。</li> <li>■ 16 生活の自己管理ができるように支援している。</li> <li>■ 17 行政手続、生活関連サービス等の利用を支援している。</li> </ul>	<p>○利用者が自律・自立生活する為の支援として、個々のニーズに基づきホームの移動等の支援を行っていました。</p> <p>○自立した生活体制を整えるために、アパート型グループホームの体制を整え支援が行われていました。</p>
			② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 18 利用者の心身の状況に応じて、さまざまな機会や方法によりコミュニケーションがはかられている。</li> <li>■ 19 コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な配慮が行われている。</li> <li>■ 20 意思表示や伝達が困難な利用者の意思や希望をできるだけ適切に理解するための取組を行っている。</li> <li>■ 21 利用者のコミュニケーション能力を高めるための支援を行っている。</li> <li>■ 22 必要に応じて、コミュニケーション機器の活用や代弁者の協力を得るなどの支援や工夫を行っている。</li> </ul>	<p>○日常的には言語によるコミュニケーションが中心に行われていました。言葉でのコミュニケーション困難な方は様子から察したり行動に寄り添うようにしていました。</p> <p>○家族との懇親会を開催し、代弁者としての協力を得ていました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
			③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 23 利用者が職員に話したいことを話せる機会を個別に設けている。</li> <li>■ 24 利用者の選択・決定と理解のための情報提供や説明を行っている。</li> <li>■ 25 利用者の意思決定の支援を適切に行っている。</li> <li>■ 26 相談内容について、サービス管理責任者等と関係職員による検討と理解・共有を行っている。</li> <li>■ 27 相談内容をもとに、個別支援計画への反映と支援全体の調整等を行っている。</li> </ul>	<p>○職員は毎日朝夕利用者が居る時間帯に訪れ、服薬確認、健康状態の把握、想いの確認等行っていました。</p> <p>○日中活動への送り出しや迎え入れの必要な利用者へ、適切に行うと共に相談にも応じた支援が見られました。</p>
			④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 28 個別支援計画にもとづき利用者の希望やニーズにより選択できる日中活動(支援・メニュー等)の多様化をはかっている。</li> <li>■ 29 利用者の状況に応じて活動やプログラム等へ参加するための支援を行っている。</li> <li>■ 30 利用者の意向にもとづく余暇やレクリエーションが適切に提供されている。</li> <li>■ 31 文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツに関する情報提供を行っている。</li> <li>■ 32 地域のさまざまな日中活動の情報提供と必要に応じた利用支援を行っている。</li> <li>■ 33 個別支援計画の見直し等とあわせて日中活動と支援内容等の検討・見直しを行っている。</li> </ul>	<p>○利用者個々の意思、希望に沿った、日常生活や日中活動の支援を行っていました。</p> <p>○土・日は余暇活動で、地域のサークルやイベント、映画、買い物に参加できるように情報の提供を行っていました。</p> <p>○個別支援計画は相談支援計画に基づき本人の希望やニーズに沿った支援内容で作成され、振り返りや検討がされていました。</p>
			⑤ 利用者の障がいの状況に応じた適切な支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 34 職員は障がいに関する専門知識の習得と支援の向上をはかっている。</li> <li>■ 35 利用者の障がいによる行動や生活の状況などを把握し、職員間で支援方法等の検討と理解・共有を行っている。</li> <li>■ 36 利用者の不適応行動などの行動障がい個別的かつ適切な対応を行っている。</li> <li>■ 37 行動障がいなど個別的な配慮が必要な利用者の支援記録等にもとづき、支援方法の検討・見直しや環境整備等を行っている。</li> <li>■ 38 利用者の障がいの状況に応じて利用者間の関係の調整等を必要に応じて行っている。</li> </ul>	<p>○法人の理念に基づき事業計画が立てられおり、内部研修、外部研修に参加し、専門知識と支援の向上が図られていました。</p> <p>○研修は復命書や職員会で報告検討され、職員全体の支援力向上につなげていました。</p> <p>○行動障がい等個別的配慮が必要な利用者には、法人内に組織された主任者会やリーダー会で支援の検討がされ、支援方法の検討や見直しがされるシステムが整備されていました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(2) 日常的な生活支援	① 個別支援計画にもとづく日常的生活支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 39 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本としておいしく、楽しく食べられるように工夫されている。</li> <li>■ 40 利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援等を行っている。</li> <li>■ 41 利用者の心身の状況に応じて入浴支援や清拭等を行っている。</li> <li>■ 42 利用者の心身の状況に応じて排せつ支援を行っている。</li> <li>■ 43 利用者の心身の状況に応じて移動・移乗支援を行っている。</li> </ul>	<p>○普通の食事は、材料の配達を受け、調理担当者が調理されていました。ご飯や汁はホームの利用者が当番で作る等、温かい物は温かく、冷たい物は冷たく提供されていました。</p> <p>○週2回は希望献立を行い利用者の希望に沿った食事が提供されていました。利用調査でとても楽しみにしているようでした。</p> <p>○利用者の食欲不振等では、本人の好みの物を購入し提供されていました。</p> <p>○入浴等は、ホームのルールに沿って混乱なく利用できていました。</p> <p>○夜間の排せつ支援や入浴支援の必要な利用者には、巡回時の関わりや必要に応じての支援が行われていました。</p>
		(3) 生活環境	① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 44 利用者の居室や日中活動の場等は、安心・安全に配慮されている。</li> <li>■ 45 居室、食堂、浴室、トイレ等は、清潔、適温と明るい雰囲気を保っている。</li> <li>■ 46 利用者が思い思いに過ごせるよう、また安眠(休息)できるよう生活環境の工夫を行っている。</li> <li>■ 47 他の利用者に影響を及ぼすような場合、一時的に他の部屋を使用するなどの対応と支援を行っている。</li> <li>■ 48 生活環境について、利用者の意向等を把握する取組と改善の工夫を行っている。</li> </ul>	<p>○ホーム毎に居室や共有スペースに違いはありますが、それぞれ安全に過ごせる工夫がされていました。</p> <p>○古民家を改造したホームもありますが共有スペースは冷暖房が整備されていました。個々の居室も必要に応じ環境が整っていました。</p> <p>○一人ひとりの年齢や障がいの違いで1階、2階の変更も検討されていました。ホーム毎の移動も考えられ本人の了承のもと、行われていました。</p> <p>○共有スペースは整理整頓され家庭的な温かみのある空間になっていました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(4) 機能訓練・生活訓練	① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 49 生活動作や行動のなかで、意図的な機能訓練・生活訓練や支援を行っている。</li> <li>■ 50 利用者が主体的に機能訓練・生活訓練を行えるよう工夫している。</li> <li>■ 51 利用者の障がいの状況に応じて専門職の助言・指導のもとに機能訓練・生活訓練を行っている。</li> <li>■ 52 利用者一人ひとりの計画を定め、関係職種が連携して機能訓練・生活訓練を行っている。</li> <li>■ 53 定期的にモニタリングを行い、機能訓練・生活訓練計画や支援の検討・見直しを行っている。</li> </ul>	<p>○日常生活の中で機能訓練や生活訓練の必要な利用者は、医療機関と連携を図り、日中の事業所と協力して必要な支援を行っていました。</p> <p>○機能訓練を兼ねた、買い物等は本人の意向により支援を行っていますが、利用者聞き取り調査で坂道が大変で、買い物回数が減ったとの訴えがありました。個々の利用者意向調査等の検討を望みます。</p>
		(5) 健康管理・医療的な支援	① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 54 入浴、排せつなどの支援のさまざまな場面をつうじて、利用者の健康状態の把握に努めている。</li> <li>■ 55 医師又は看護師等による健康相談や健康面での説明の機会を定期的に設けている。</li> <li>■ 56 利用者の障がいの状況にあわせた健康の維持・増進のための工夫を行っている。</li> <li>■ 57 利用者の体調変化等における迅速な対応のための手順、医師・医療機関との連携・対応を適切に行っている。</li> <li>■ 58 障がい者・児の健康管理等について、職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。</li> </ul>	<p>○毎日の健康状態は朝のバイタルチェックで確認されていました。また本人からの訴えや聞き取りもされていました。</p> <p>○法人の看護師と協力し健康管理、薬のセット等行われていました。</p> <p>○定期的な健康診断（年1度）、定期通院の支援が行われ健康状態の把握、体調管理が行われていました。</p> <p>○医療的支援が必要な時は、法人の医療体制と協力して迅速に適切な対応がされていました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
			② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 59 医療的な支援の実施についての考え方(方針)と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されている。</li> <li>■ 60 服薬等の管理(内服薬・外用薬等の扱い)を適切かつ確実にやっている。</li> <li>■ 61 慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示にもとづく適切な支援や対応を行っている。</li> <li>■ 62 介護職員等が実施する医療的ケアは、医師の指示にもとづく適切かつ安全な方法によりやっている。</li> <li>■ 63 医師や看護師の指導・助言のもと、安全管理体制が構築されている。</li> <li>■ 64 医療的な支援に関する職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。</li> </ul>	<p>○法人の基本方針に基づき、医療支援の方針は全体で行われていました。法人で医療衛生委員会が設置され月1回看護師・担当職員・管理職の参加を得て、支援の必要な利用者の健康管理がされていました。</p> <p>○服薬管理は飲み忘れが無いように、医療と連携をとり支援されていました。</p> <p>○アレルギー疾患者は、医師の指示に基づき食事面、服薬管理を行っていました。利用者聞き取り時、思い込みをされている利用者がいました。本人がきちんと理解されるよう支援を望みます。</p> <p>○感染症については、医療機関の協力や医療委員会を中心に職員指導を行い、感染拡大防止に努めていました。拡大時の医療機関への届け出の手順・書類も整っていました。</p>
	(6) 社会参加、学習支援	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 65 利用者の希望と意向を把握し、社会参加に資する情報や学習・体験の機会を提供する等、社会参加への支援を行っている。</li> <li>■ 66 利用者の外出・外泊や友人との交流等について、利用者を尊重して柔軟な対応や支援を行っている。</li> <li>■ 67 利用者や家族等の希望と意向を尊重して学習支援を行っている。</li> <li>■ 68 利用者の社会参加や学習の意欲を高めるための支援と工夫を行っている。</li> </ul>	<p>○個々の利用者から外出や外泊、イベント等の参加希望を聞き、家族や地域の方の協力を得ながら社会参加の支援ができていました。</p> <p>○地域でのコーラス活動には数名の参加者が定期的に参加されていました。</p> <p>○個々の希望に基づき、バイクや車の免許取得に挑戦されている事が利用者聞き取りで確認されていました。</p>	

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(7) 地域生活への移行と地域生活の支援	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 69 利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に関する情報や学習・体験の機会を提供している。</li> <li>■ 70 利用者の社会生活力と地域生活への移行や地域生活の意欲を高める支援や工夫を行っている。</li> <li>■ 71 地域生活への移行や地域生活について、利用者の意思や希望が尊重されている。</li> <li>■ 72 地域生活への移行や地域生活に関する課題等を把握し、具体的な生活環境への配慮や支援を行っている。</li> <li>■ 73 地域生活への移行や地域生活のための支援について、地域の関係機関等と連携・協力している。</li> </ul>	○各ホームでは地区の自治会組織に加入し、自治会費を納め、地区の運動会、お祭り、花壇づくり、草刈り、ゴミ当番等出来るだけ参加していました。
		(8) 家族等との連携・交流と家族支援	① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 74 家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行っている。</li> <li>■ 75 利用者の生活状況等について、定期的に家族等への報告を行っている。</li> <li>■ 76 利用者の生活や支援について、家族等と意見交換する機会を設けている。</li> <li>■ 77 利用者の生活や支援に関する家族等からの相談に応じ、必要に応じて助言等の家族支援を行っている。</li> <li>■ 78 利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われている。</li> <li>■ 79 利用者の生活と支援に関する家族等との連携や家族支援についての工夫を行っている。</li> </ul>	○家族との繋がりを大切にする為に、年3回のお便りや、年1回の家族との交流会が開催され意見交換が来ていました。 ○また、出来るだけケア会議への参加をお願いして、家族の助言を得ていました。参加できない時は、電話連絡を行い健康状態や日常生活の報告がされてきました。
	3 発達支援	(1) 発達支援	① 子どもの障がいの状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 80 子どもの発達過程や適応行動の状況等を踏まえた発達支援(個別支援)を行っている。</li> <li>□ 81 子どもの発達に応じて必要となる基本的日常動作や自立生活を支援するための活動や取組について、個別活動と集団活動を組み合わせながら実施している。</li> <li>□ 82 子どもの活動プログラムについてはチームで作成するとともに、子どもの状況に応じた工夫や見直しを行っている。</li> <li>□ 83 子どもと保護者に対し、学校及び保育所や認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有、連携・調整をはかっている。</li> </ul>	対象外

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
	4 就労支援	(1) 就労支援	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	<input type="checkbox"/> 84 <input type="checkbox"/> 85 <input type="checkbox"/> 86 <input type="checkbox"/> 87 <input type="checkbox"/> 88 <input type="checkbox"/> 89	利用者一人ひとりの働く力や可能性を引き出すような取組や工夫を行っている。 利用者一人ひとりの障がいに応じた就労支援を行っている。 利用者の意向や障がいの状況にあわせて、働くために必要なマナー、知識・技術の習得や能力の向上を支援している。 働く意欲の維持・向上のための支援を行っている。 仕事や支援の内容について、利用者への定期的な報告と話し合いを行っている。 地域の企業、関係機関、家族等との連携・協力のもとに就労支援を行っている。	対象外
			② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	<input type="checkbox"/> 90 <input type="checkbox"/> 91 <input type="checkbox"/> 92 <input type="checkbox"/> 93 <input type="checkbox"/> 94 <input type="checkbox"/> 95	利用者の意向や障がいの状況に応じた仕事時間、内容・工程等となっている。 利用者が選択できるよう、多様な仕事の内容・工程等を提供するための工夫を行っている。 仕事の内容・工程等の計画は、利用者で作成するよう努めている。 賃金(工賃)等を利用者にわかりやすく説明し、同意を得たうえで適切に支払われている。 賃金(工賃)を引き上げるための取組や工夫を行っている。 労働安全衛生に関する配慮を適切に行っている。	対象外
			③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	<input type="checkbox"/> 96 <input type="checkbox"/> 97 <input type="checkbox"/> 98 <input type="checkbox"/> 99 <input type="checkbox"/> 100 <input type="checkbox"/> 101	職場や受注先の開拓等により仕事の機会の拡大(職場開拓)に努めている。 障害者就業・生活支援センターやハローワーク等との連携を定期的かつ適切に行っている。 利用者の障がいの状況や働く力にあわせて、利用者と企業とのマッチングなどの就職支援を適切に行っている。 就労後の利用者と職場との関係づくりなど、職場定着等の支援を必要に応じて行っている。 利用者や地域の障がい者が離職した場合などの受入や支援を行っている。 地域の企業等との関係性の構築や障がい者が働く場における「合理的配慮」を促進する取組・働きかけを行っている。	対象外